



観光・スポーツ振興について問う

齊藤 貢一 議員



質問 平成元年以来、茂林寺周辺観光振興策は時が止まっています。平成26年には、茂林寺周辺観光地化促進事業の検討結果が出されたが、その後の進捗状況は。

ジェクトの見直しと民間活力の導入を検討します。

質問 多額の事業費が必要なことから結果として事業に結びつきませんでした。茂林寺誘客100万人プロ

質問 検討、研究は聞き飽きました。いつまでに、どのような過程を経て、結論を報告しますという言葉を聞き取った。つつじが岡公園については、入園料の無料化を含め提案してまいりましたが、有料入園の範

質問 以前に観光部局とスポーツ部局を一体とした観光スポーツ部局を作るべきと提案しましたが、観光協会法人化を検討研究してい

ら整備となつています。

質問 駅前側の区域は、広場内の道路と側溝を整備することと駅の改札口を設置することで進めてきたが、いつ完了する予定なのか。

質問 広場内の道路と側溝の整備は令和7年度を目標に進めています。駅とのアクセスについては、バリアフリー法の対象が広がってきているので、国の交付金など財源の確保等を見据えて取り組んでいきます。

質問 暫定的に東西を結ぶ

中で、相乗効果としての現状の考えは。

質問 市内の7市で、市長部局に配置されておりますが、観光自体どの分野との連携が効果的なのか調査研究していきます。

質問 スポーツ施設の維持管理には「賢く使う」とよくお話しされます。近隣町との施設のシェアリングや多目的な使用方法を考慮してのことだと思えますが、陸上競技場、城沼野球場など、公式なグラウンドでは

質問 市民プールも老朽化が進み、場合によっては、学校プールの代替えとしての使い方も一部検討に入っている状況です。

質問 今年度から整備が完了した北側、線路までの区間の道路・排水計画を策定し、事業の延伸を図っていきたく考えています。また、宮田2号幹線排水路の進入路を道路として南北に接続したい。東西道路は今後、検討しなければならぬと考えています。



茂林寺前駅西側地区の住環境整備について

篠木 正明 議員



質問 この問題について、私が初めて取り上げたのが、平成21年12月議会でした。その時の答弁は、道路や排水路の整備は区画整理以外の手法での整備に切り替えていくとのことでした。その後、どのような整備を行ってきたのか。

質問 駅前側の広場に関わ

るエリアは、広場に接続する道路や広場の外周道路の整備を進めています。また、関東学園グラウンド西側の道路のクランク解消と拡幅を行いました。冠水対策としては、宮田2号幹線排水路の改修です。排水路に沿って用地買収を行い、工事車両の進入路を確保しながら

質問 暫定的に東西を結ぶ

歩道橋を造る考えは。

質問 歩道橋を造り、次の段階で橋上駅とするの提案だと思えますが、無駄がないようにしなければならぬと考えています。

質問 道路や排水路の整備について南北の道路が1本か2本、東西の道路が最低1本必要で道路整備に合わせ排水路整備を行うとの答弁がありました。関東学園グラウンド西側の道路は改善されましたが、今後の計画はどうなっているのか。

質問 素掘りの排水路は浚渫等で冠水対策を行いたいと考えています。

質問 事業完了までの冠水対策はどう行うのか。